

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年02月06日

計画の名称	離島地域の強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	国土強靱化地域計画に基づき、線形不良や幅員狭小箇所の改良を推進することにより、災害時における円滑かつ確実な物資の輸送等を支える道路交通網を形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,809	A	1,809	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	道路整備により災害時における物資の輸送や避難が円滑に行えるようになり、走行時間を5時間短縮させる。 走行時間短縮効果(時間・台/日) (整備延長:整備前速度) - (整備延長:設計速度) × (24時間交通量) (時間・台/日)	0時間	時間	5時間

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																						
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接		R02	R03				R04	R05	R06								
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
道路事業	A01-001	道路	離島	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 伊闕国上西之表港 線 国上工区	現道拡幅 L=1.2km	西之表市	■	■				401		—			
	令和2年度に「離島地域の生活を支援するみちづくり」から移行																					
	A01-002	道路	離島	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 西之表南種子線 安城工区	現道拡幅 L=10.1km	西之表市	■	■	■				908		—		
令和2年度に「通学路等における総合的な生活空間の安全確保の推進(防災・安全)」から移行																						
道路事業	A01-003	道路	離島	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 茎永上中線 竹崎 工区	現道拡幅 L=0.4km	南種子町	■	■	■			500		—			
											小計							1,809				
											合計							1,809				

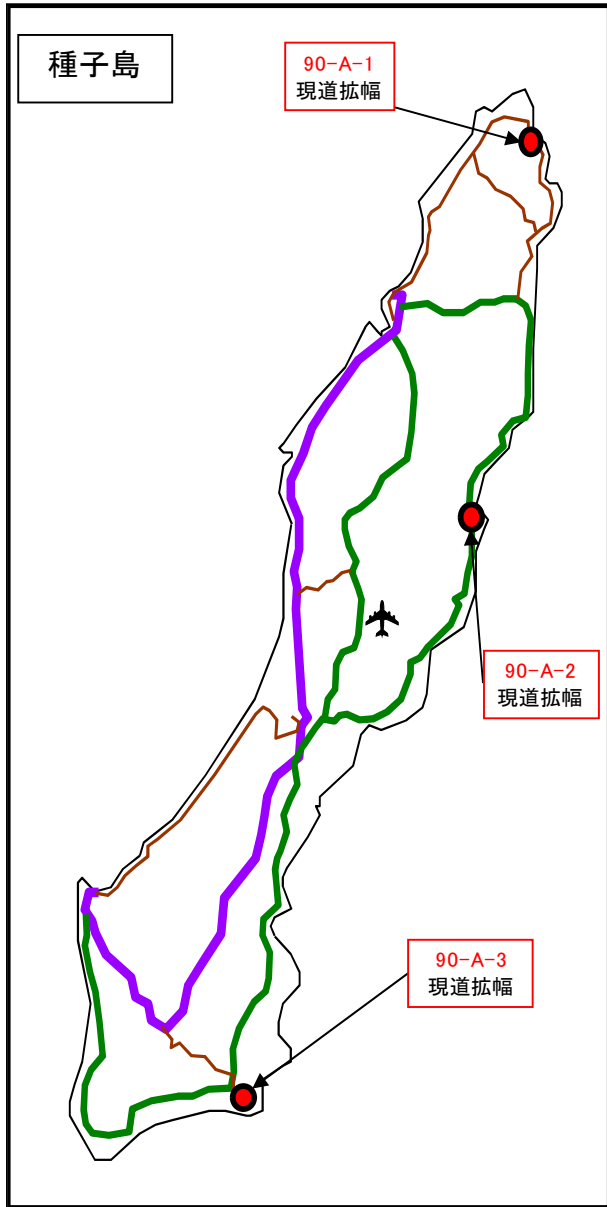
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)					
計画別流用増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率(i = (g+h)/(c+d)) %					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	90 離島地域の強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり	交付対象	鹿児島県
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）		



事前評価チェックシート

計画の名称： 離島地域の強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等の調整が図られている。	○